

2015年2月12日

## ヤクルトグループの出前授業「おなか元気教室」「ウン知育教室」が 平成26年度「青少年の体験活動推進企業表彰」審査委員会奨励賞を受賞

株式会社ヤクルト本社（社長 根岸 孝成）では、ヤクルトグループで推進している社会活動の出前授業「おなか元気教室」「ウン知育教室」が、平成26年度「青少年の体験活動推進企業表彰」（主催：文部科学省）において審査委員会奨励賞を受賞しました。

この表彰は、企業が社会貢献活動の一環として子供・親子に向けた体験活動を増やしていることを背景として、文部科学省が青少年の体験活動の推進を図ることを目的に、昨年度から実施しているものです。

ヤクルトグループでは、今後も出前授業を中心とした食育活動に積極的に取り組み、青少年の健全な成長を応援していきます。

以上



### <ヤクルトグループの出前授業「おなか元気教室」「ウン知育教室」について>

ヤクルトグループでは、2008年から、食育の一環として、「早ね、早おき、朝ごはん、朝ウンチ」をテーマに、主に小学生を対象にした出前授業「おなか元気教室」「ウン知育教室」に取り組んでいます。

出前授業では、健康のために正しい食習慣・生活習慣を身につけてもらうことを目的に、当社社員または各地区のヤクルト販売会社社員が講師となり、ウンチの状態から、食べ物の栄養素を吸収する腸の大切さ、腸にすみ着く腸内細菌の働きを解説し、良いウンチを出すための生活習慣について分かりやすく伝えています。

2013年4月から2014年3月までの1年間における全国の実施回数は1,867回、参加者数は127,668名にのぼっています。授業を受けた小学生からは、「ウンチは汚いものだと思っていたけれど、大切なものだと思うようになった」などの感想をいただいています。また、学校関係者からは、「学校で排便はテーマにし難いが、外部講師が話すことで子供が集中して授業を受けている」など高い評価をいただいています。